

平成29年12月5日
独立行政法人 家畜改良センター

乳用牛評価報告2017-12月(海外種雄牛) を公表しました

平素より、家畜改良センターが行う乳用牛の遺伝的能力評価業務に対するご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、インターブル（乳用種雄牛の国際評価を行っている組織）が行った2017-12月国際評価結果（インターブルにおいて参加国のデータを集計分析し、全参加国の全乳用種雄牛について、日本国で利用した場合に期待される評価結果）をとりまとめましたのでお知らせいたします。

記

乳用牛評価報告 参考情報（海外種雄牛：総合指数上位40位）
国際評価トピックスと概要－2017-12月－

【 お問い合わせ 】

～ 日本の畜産 改良と技術で育てます ～

独立行政法人 家畜改良センター

〒961-8511

福島県西白河郡西郷村大字小田倉字小田倉原 1

TEL : 0248-25-4904

FAX : 0248-25-3982

URL : <http://www.nlbc.go.jp/>

MAIL : gepub@nlbc.go.jp

担当：改良部情報分析課 菊池、佐分、大澤

国際評価トピックスと概要 — 2017-12月 — (抜粋)

1 国内外の種雄牛の能力 (乳量)

表1 2011年生まれの種雄牛の遺伝評価値の平均 (乳量: 単位 kg)

国	頭数	育種価	国	頭数	育種価	国	頭数	育種価
オーストラリア	72	-111	フィンランド	18	23	ルクセンブルク	5	-39
オーストリア	1	53	フランス	311	264	オランダ	421	96
ベルギー	29	15	イギリス	98	50	ニュージーランド	204	-1,075
カナダ	223	455	ハンガリー	2	848	ポーランド	208	-3
スイス	63	-492	アイルランド	71	-1,206	スロベニア	15	-314
チェコ	15	240	イスラエル	41	-16	スウェーデン	31	-51
ドイツ	332	164	イタリア	215	194	アメリカ	1,120	451
デンマーク	148	132	日本	177	545	南アフリカ	1	-278
スペイン	74	326	韓国	16	-94			
エストニア	23	-197	リトアニア	2	-853			

注) 日本の雌牛 (2010年生まれ) の平均能力をベース (0) とし、日本は日本の登録番号をもつ種雄牛、海外は、日本の登録番号をもたない種雄牛について原産国別に集計して作成した。

2 主要な形質 (総合指数、乳量、乳脂量、乳蛋白質量、肢蹄、乳器、決定得点) で上位の国内牛
 表2 上位に位置した国内牛

	略号	名号	順位①	順位②	所有者
総合指数	—	—	—	—	—
乳量	—	—	—	—	—
乳脂量	—	—	—	—	—
乳蛋白質量	—	—	—	—	—
肢蹄	56121	ノストリーム バービー マーチン ET	1	5	GH
	56105	サリックス ウイツク ET	3	8	LIAJ
	56221	シツク MR ブローズ ET	7	18	GH
	56184	ヘンカシーン GW オーマン ウィバー	9	26	LIAJ
乳器	—	—	—	—	—
決定得点	—	—	—	—	—

注1) 順位①: 赤本掲載基準による順位 順位②: CD掲載基準による順位
 注2) 赤本掲載基準による順位で10位以内にランキングされた種雄牛を対象とした。

3 上位100位以内の国内牛

表3 上位100位以内の国内牛頭数

	総合指数	乳量	乳脂量	乳蛋白質量	肢蹄	乳器	決定得点
赤本掲載基準	9	29	25	18	27	8	16
CD掲載基準	0	3	6	0	12	1	5